



令和2年10月26日

## 第14回 企業技術説明会を開催しました！

令和2年10月22日（木）午後、新潟港湾空港技術調査事務所において、「企業技術説明会」を開催し約70名（説明者含む）の参加をいただきました。

本説明会は、民間企業等で開発された新技術の概要を発表頂くものであり、『管内事業で有効活用するための情報収集』、『技術開発の現状と動向の把握』及び『官民の情報共有』を目的として、平成21年度から開催しております。

コロナ禍の中、本局、各港湾（・空港整備）事務所及び出張所の5会場にテレビ会議システムを活用した同時配信による発表としました。

各技術の発表後は、技術の導入にあたっての諸条件や導入の効果、現状技術と比較しての優位性、技術に対する今後の展開など活発な質疑応答が行われ、盛況のうちに終了時間を迎えました。

双方にとってメリットのあるこの報告会は、来年度も継続していきたいと思っております。

	技術名称	発表企業名
1	港湾施設被害度診断システムの開発	株式会社ニュージエック
2	LSS流動化処理土による護岸空洞補修工法(ジュウテンバッグ工法)	徳倉建設株式会社
3	耐候性大型土のう(ツートンバッグ)を使用した高潮・高波被害への直前予防対策	前田工織株式会社
4	消波ブロック据付工の生産性向上に向けた水中可視化技術	株式会社本間組
5	根入れ式ケーソン工法	株式会社大本組
6	「ラクナ・IV」の没水型長周期波対策工への適用	日建工学株式会社
7	GeoPilot@-AutoPile	株式会社不動テトラ
8	コンクリート型枠振動機締固めシステム	若築建設株式会社

(発表順)



〈泉田事務所所長の開会挨拶〉



〈発表の状況〉



〈会場の状況〉



〈質疑の状況〉